

産業廃棄物処理計画書	
令和 7 年 6 月 17 日	
新潟県知事 殿	
提出者 住所 新潟県新潟市中央区八千代1-4-16 氏名 大成建設株式会社 北信越支店 執行役員支店長 富永 正 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 025-247-1166	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	大成建設株式会社北信越支店 朝日温海道路2号トンネル工事 他
事業場の所在地	新潟県村上市蒲萄地先 他
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	北信越支店 元請完成工事高 521億5,400万円
③従業員数	北信越支店管内 209名
④産業廃棄物の一の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>・がれき：再生処理業者へ委託 ⇒ 再生砕石よして再資源化</li><li>・廃プラスチック：再生処理業者へ委託 ⇒ 原料として再資源化</li><li>・木くず：再資源業者へ委託 ⇒ 木材チップとして再資源化</li><li>・金属くず：鉄、非鉄に分別 ⇒ 処理業者へ委託 ⇒再資源化</li><li>・汚泥、ガラスくず類：処理業者へ委託</li></ul>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	排出量	736.00 t	0.10 t	0.10 t	0.10 t	81.00 t	19.90 t	38.10 t	16.10 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	排出量	91.00 t	1,586.80 t	0.02 t	16.90 t	3.60 t	0.40 t		
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務委託の実施</li> <li>・他の廃棄物が混入しないよう保管、管理</li> <li>・梱包材の簡素化</li> </ul>									
【目標】									
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	排出量	835.00 t				21.00 t	3.50 t	19.50 t	10.00 t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	排出量		1,111.00 t						
(今後実施する予定の計画)									
・該当なし									

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木くず、金属くず、廃プラスチック、がれき類は分別を実施、他の廃棄物が混入しないように保管、管理。</li> </ul>								
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記取り組みの継続及び分別の徹底。</li> </ul>								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)								
・実施なし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の計画)								
・予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
・実施なし									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の計画)									
・実施予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
・実施なし									
【目標】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
② 計画	産業廃棄物の種類								
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									
・実施予定なし									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】		汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
① 現状	産業廃棄物の種類								
	全処理委託量	736.00 t	0.10 t	0.10 t	0.10 t	81.00 t	19.90 t	38.10 t	16.10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	659.00 t	0.10 t	0.10 t	0.10 t	63.10 t	17.60 t	25.40 t	10.00 t
	再生利用業者への処理委託量	736.00 t	t	t	t	t	11.90 t	38.10 t	16.10 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)		
	全処理委託量	91.00 t	1,586.80 t	0.02 t	16.90 t	3.60 t	0.40 t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	76.00 t	64.00 t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	1,586.80 t	t	t	t	t	t	t
認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>委託基準に従い産業廃棄物を委託している業者を選定し、書類による契約を実施</li> <li>当社における指定業者を選定し、毎月1回処理現場の調査を行っている</li> </ul>									

【目標】										
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず	
	全処理委託量	835.00 t				21.00 t	3.50 t	19.50 t	10.00 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	835.00 t				12.00 t	3.50 t	19.50 t		
	再生利用業者への処理委託量	835.00 t					3.50 t	19.50 t	10.00 t	
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託									
	産業廃棄物の種類	ガラス・陶磁器くず	がれき類	水銀使用産廃(蛍光灯)	石綿含有産廃(がれき)	石綿含有産廃(廃プラ)	石綿含有産廃(汚泥)			
	全処理委託量		1,111.00 t							
	優良認定処理業者への処理委託量		44.40 t							
	再生利用業者への処理委託量		1,111.00 t							
	認定熱回収業者への処理委託量									
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託									
	(今後実施する予定の取組)									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り優良処理認定業者から委託先を選定</li> <li>・電子委託契約の導入推薦を行う</li> <li>・委託先処理業者に定期的に現地確認を行う</li> </ul>									
	※事務処理欄									

○廃棄物処理に関する管理体制

統括管理責任	大成建設株式会社北信越支店 支店長	
廃棄物担当	安全・環境部 4人	
役割	支店環境委員会	○廃棄物処理に関する検討 ○廃棄物の発生抑制、再生処理、中間処理、適正処理の推進 ○計画的な廃棄物の管理を行う上で必要な事項を検討する 事務局－安全・環境部、関連部室長
	廃棄物処理統括責任者	○廃棄物処理方針の策定 ○支店の廃棄物管理規定の策定・改廃 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認
	廃棄物管理担当者 作業所長	○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討 ○産業廃棄物処理施設の運転・維持管理状況の把握 ○委託契約の締結 ○特別管理産業廃棄物管理責任者、技術管理者等の設置 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育、啓発 ○その他関係する事項

○廃棄物処理に関する管理体制図

